

**第32回北海道高等学校少林寺拳法新人大会
兼第29回全国高等学校少林寺拳法選抜大会北海道予選大会
開催要項**

- 1 主催 北海道少林寺拳法連盟
- 2 共催 北海道高等学校体育連盟
- 3 後援 北海道教育委員会 札幌市教育委員会
- 4 主管 北海道高等学校体育連盟少林寺拳法専門部
- 5 期日 令和7年12月21日(日) 8:30 受付、公開練習
11:00 開会式
11:30 競技開始
16:30 閉会式
- 6 会場 北海道札幌北陵高等学校
〔〒002-0857 札幌市北区屯田7条8丁目5-1 電話011-772-3051〕
- 7 競技種目 男女別に次の種目とし、種目ごとの人数・演武時間を次のように定める。
 - (1) 団体演武の部 … 6名、1分30秒～2分00秒
 - (2) 自由組演武の部 … 2名、1分30秒～2分00秒 (3級以上に限る)
 - (3) 規定組演武の部 … 2名、1分30秒～2分00秒 (4級以下に限る)
 - (4) 自由単独演武の部 … 1名、1分00秒～1分30秒 (3級以上に限る)
 - (5) 規定単独演武の部 … 1名、1分00秒～1分30秒 (4級以下に限る)※上記の自由組演武出場者は両者が3級以上、規定組演武出場者は両者が4級以下であること。
- 8 競技方法
「(一財)少林寺拳法連盟競技規則」「全国高等学校選抜少林寺拳法大会規則」に基づき行う。また、大会申し合わせ事項も参照すること。
【共通項目】
 - (1) すべての演武構成は6構成とする。6構成より過不足があるとみなされた場合は、総合点より10点減点する。
 - (2) 資格以上の技を行った場合は一技につき総合点より10点の減点となるが、次の内容については許容範囲として認められる。
 - ①演武者が見習～4級の場合は3級科目までの技が使用できる。
 - ②演武者が3級～1級の場合は初段科目までの技が使用できる。
 - (3) 演武時間の過不足については、10秒ごとに総合点より5点減点とする。なお、単独演武については2分を超えると失格とする。また、組演武および団体演武については3分を超えると失格とする。
【団体演武について】
 - (1) 団体演武のみ兼ねて出場できる。(団体演武と組演武、団体演武と単独演武の重複出場は可。)
 - (2) 8名まで登録でき、そのうち6名が演武を行う。
【自由組演武について】
 - (1) 二人で行い、三人掛けや男女混合組み合わせは不可とする。
【規定組演武について】
 - (1) 別途資料の技をそれぞれの構成の最初に入れて順序どおり行うこと。(交互に行う必要はない)

【自由単独演武について】

- (1) 創作演武とする。

【規定単独演武について】

- (1) 別途資料の技をそれぞれの構成の最初に入れて順序どおり行うこと。

9 ゼッケン・道衣など

- (1) 選手は必ず背中にゼッケン（高体連大会時と同じもの）をつけること。但し、高体連大会に出場していない場合、新たに各学校で作成したゼッケンでよい。（B5サイズ。〇〇高校 と記載）
※全国大会に出場権を得た生徒は、別に全国選抜少林寺拳法大会のゼッケンを購入する。
- (2) ゼッケンは背中の道衣の縫い目に上辺を合わせ、四辺を縫うこと。
- (3) 道衣は、(一財) 少林寺拳法連盟競技規則服装規定の定めるものとし、道衣以外の着用や unnecessary ワッペン・刺繍は禁止する。
- (4) 袖まくり、裾おり、極端に大きな道衣の着用を禁止する。
- (5) 競技中の眼鏡、ハードタイプのコンタクトレンズの使用を禁止する。
- (6) 男女とも頭髪の加工は禁止する。また、頭髪（後髪）についてはゼッケンにかからない、前髪は目に入らないようにすること。なお、女子の髪留めについては、金属製・プラスチック製髪留め具やリボンなどの使用は禁止とし、黒または紺のゴム製髪留め具を使用して、後ろで束ねること。
- (7) 原則としてサポーター等の装具を使用しない出場は認めない。

10 参加資格

次の(1)または(2)を満たさなければならない。

- (1) 北海道高体連少林寺拳法専門部に団体登録している学校の少林寺拳法部に所属し、平成19年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとし、次の条件を満たす者。
 - ① (一財) 少林寺拳法連盟団体登録更新手続きを完了した少林寺拳法部に所属し、個人登録更新手続きを完了した会員であること。
(各学校の顧問は、生徒が個人登録更新手続きが完了しているかどうかを必ず確認してください。個人登録更新手続きが完了していない生徒は大会への出場はできません)
 - ② あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長が支障ないと判断した者で、高体連主催大会参加者災害補償制度に加入していること。
- (2) 平成19年4月2日以降に生まれた者で、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとし、次の条件を満たす者。
 - ① 大会開催年度の(一財) 少林寺拳法連盟の個人会員登録を完了している生徒であること。
 - ② 学校に高校連盟加盟の部・同好会がない学校の生徒であること。
 - ③ 学校長の出場許可のある者。
 - ④ 組演武・団体演武の構成メンバーは同一校の生徒とする。
 - ⑤ あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長が支障ないと判断した者で、高体連主催大会参加者災害補償制度に加入していること。

11 チーム編成

- (1) 組演武の部： 選手2名で相対演武を行う。
- (2) 団体演武の部： 8名まで登録でき、そのうち6名が演武を行う。選手人数の都合上やむを得ない場合、4名から出場を認めるが、その場合は受賞対象外とする。（全国出場権はない）
- (3) 単独演武の部： 1名单独で演武を行う。
- (4) 各種目とも同一校からの出場組数に制限はしない。
- (5) 組演武と単独演武は重複して出場できない。団体演武との重複出場は認める。
- (6) チーム編成において上記(1)(2)は同一高校の生徒であること。

12 参加申込

- (1) 申込用紙：各校にはメールで送付するほか、北海学園札幌高校のホームページにも掲載しています。
必要に応じてダウンロードして使用ください。
- (2) 申込方法：以下のア～ウを期日までにそれぞれ送付・送信すること。
- ア 参加申込書（印刷物・職印付き）→ 郵送で北海学園札幌高校まで。
〒062-8603 札幌市豊平区旭町4丁目1-4 2
北海学園札幌高等学校内 河野 訓人 宛
- イ 参加申込書（データ）→ メールで専門部（河野）まで。
専門部（河野）アドレス k_kunihito_s550626@yahoo.co.jp
- ウ 申込シート（データ）→ メールで専門部（河野）まで。
専門部（河野）アドレス k_kunihito_s550626@yahoo.co.jp
- (3) 申込期日：令和7年11月10日（月）まで必着とする。

13 参加料

選手(補欠を含む)1名につき1,500円を、下記口座まで振り込むこと。

振込先 (ゆうちょ銀行)
[振込先] 北海道高等学校体育連盟少林寺拳法専門部
[店番] 908 [預金種目] 普通預金 [口座番号] 1997864

※ 振り込む際に注意していただきたいこと

振込名義人氏名を入力の際、「北海道」を入力しないでください。

(例)×「北海道札幌北陵高等学校」 → ○「札幌北陵高校」

※ 拳友会所属の生徒は出場料の他に、北海道高等学校体育連盟少林寺拳法専門部への個人登録費1,000円、全国高等学校少林寺拳法連盟への各校登録費3,000円が必要となります。

例① 単独演武1名の場合、

出場費1,500円×1名+北海道個人登録費1,000円×1名+全国各校登録費3,000円=5,500円

例② 組演武(2名) 1組や単独演武×2名の場合、

出場費1,500円×2名+北海道個人登録費1,000円×2名+全国各校登録費3,000円=8,000円

3名以上も同様の計算式となります。

6月の高校生大会で個人登録費(1000円)・全国への学校登録費(3000円)をすでにお支払い頂いている選手・学校に関しては1500円×選手数のみのお支払いとなりますので、お間違えのないようお願いいたします。

14 弁論の部について

希望する者は指定されたテーマの中からいずれか一つを選択し、規定に従い発表原稿を作成し提出すること。

- 《テーマ》
- | | |
|----------------------|--------------------|
| ①この時代に私はどう生きるか | ②私にとって平和とは |
| ③少林寺拳法を通じて後輩に伝えたいこと | ④私にとっての部活動 |
| ⑤高校少林寺拳法部の普及・発展について | ⑥これからの少林寺拳法が目指すところ |
| ⑦少林寺拳法の教を日常生活でどう生かすか | |

- 《規定》
- ・B4判400字詰め縦書き原稿用紙3枚とする。
 - ・原稿用紙は学校名の記載のないものを使用する。
 - ・記入は直筆に限る。パソコン・ワープロの使用は認めない。
 - ・テーマ・都道府県名・学校名・学年・資格・氏名(フリガナ)・年齢・性別を記入した表紙をつける。
 - ・1行目にテーマ、2行目より本文を書き始める。
 - ・原稿はコピーをしても明瞭なように文字は大きく濃く書く。
 - ・原稿にはページ数をつけ、表紙とともにクリップで綴じる。
 - ・原稿は返却しないので、必要な場合はコピーをとっておく。

- 《申込先》 12 (2) アの申込先と同じ
《締切日》 令和7年10月31日(金) 原稿必着
《その他》 全国出場者は1名につき4,000円の参加料が必要となります。

15 表彰

- (1) 組演武、単独演武、団体演武とも3位までを表彰する。
(2) 全国選抜大会への推薦組数は次のとおりとする。

男女別に	① 団体演武の部	1組
	② 自由組演武の部 (3級以上に限る)	2組
	③ 規定組演武の部 (4級以下に限る)	2組
	④ 自由単独演武の部 (3級以上に限る)	2名
	⑤ 規定単独演武の部 (4級以下に限る)	2名

16 諸会議

令和7年12月20日(土)	16:00	専門委員会議 (札幌北陵高校 物理実験室)
21日(日)	10:00	審判会議 (札幌北陵高校 地学実験室)
	10:00	顧問・主将会議 (札幌北陵高校 生物実験室)

17 抽選について

選手の出場順は予選、決勝とも抽選で行われる。

18 全国大会出場権を得た場合について(重要)

全国大会の出場権を得た場合、その申込の締め切りが迫っています。閉会式終了後に全国大会参加の意思を確認しますので、学校及び家庭での事前の確認をお願いします。

全国大会期日	諸会議・開会式・弁論発表	3月27日(金)
	予選競技	3月28日(土)
	決勝競技・閉会式	3月29日(日)
会場	香川県 (善通寺市民体育館)	

19 連絡事項

- (1) 大会申し合わせ事項を熟読し順守してください。
- (2) 演武は有声気合として審査します。なお、マスクを着用しての出場は妨げません。
- (3) 練習場開放は12月21日(日)8:30~です。
- (4) 更衣場所は、更衣室を使用してください。
- (5) 持ち物・貴重品は各高校で保管してください。
- (6) 競技中に事故等があった場合は大会本部まで報告してください。
- (7) 参加者は健康保険証を持参してください。
- (8) 申込み後、単独演武、組演武の選手変更は認めません。
- (9) すべてのゴミは各自で持ち帰ってください。
- (10) 観客席以外での観戦は禁止とします。
- (11) 競技者および引率者は、原則、閉会式までの参加とします。
- (12) 発熱等の症状がある者については、入場および大会出場の自粛を求める場合があります。
- (13) 大声で応援する際は、マスクの着用を推奨します。また、入場者は「3つの密の回避」、「人と人との距離の確保」、「手洗い等の手指衛生」、「換気」等の基本的な感染対策をお願いいたします。
- (14) 状況に応じて対策・規制を加える場合があります。